



No.78 2020.9.16

明石市コミュニティ・スクールだより  
人をつなぎ 未来をつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

## コミコミスクスク

KOMIKOMISUKUSUKU

明石市教育委員会事務局学校教育課

「社会が変わる 学校が変わる 学びが変わる」まずオンラインで情報収集を

コミコミスクスク No.77 では「まんがで知る未来への学び③ 新たな挑戦」を紹介させていただきました。「まんがで知る未来への学び③ 新たな挑戦」に描かれていることをよりイメージしていただけるよう、参考になりそうな動画を探してみました。

主体的な学びは子どもたちだけに求められているものではなく、これからより変化の激しい社会の中で生きていく大人も主体的に学び続け変化に対応できる資質・能力を更新していくことが求められます。オンライン上には今様々な教育関係機関等が作成した動画がいっぱいあります。そんな動画の一部をご紹介します。



### Ed Café(茨城件教育研修センター)

木村泰子先生と茨城の先生方とのオンラインでの対話シリーズ。第8回では苫野一徳先生と木村泰子先生との対話など、今後の学校づくりを考える上で参考になるのでは。

[http://www.center.ibk.ed.jp/?page\\_id=449](http://www.center.ibk.ed.jp/?page_id=449)



### 未来の教室(経済産業省)

なぜ、経産省が教育なのと思われる方も一度覗いていただくと、今後の教育のビジョンが見えてくるのでは。開くという意味が見えてきます。

<https://www.youtube.com/channel/UCa7V4QUQJ1NWEieFLzWDM2A>



### Learn by Creation

“創造を通じた学び”をよりイメージできよう、最前線で活躍する方をお招きしての対談など、とても刺激を受けることができるのでは。

[https://www.youtube.com/channel/UCpMpOo\\_zznArXTKyV7pb4Eg](https://www.youtube.com/channel/UCpMpOo_zznArXTKyV7pb4Eg)



### チーてれスターディーネット

千葉県内の市町で採用されている教科書に合わせたオンライン授業がUPされています。オンライン授業を考える上で参考になるのでは？

<https://sites.google.com/ice.or.jp/chi-tele2/>



### 熊本市 ICT 教育 タブレット端末を活用した授業実践動画

タブレットを活用した今後の授業を考える上で大変参考になるのでは？オンライン授業とタブレットの活用の違いが見えてきます。

[https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/detail.aspx?c\\_id=5&type=top&id=27260](https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/detail.aspx?c_id=5&type=top&id=27260)



### 熊本市が挑む大規模教育 ICT プロジェクト

熊本市が ICT を導入するプロジェクトがよくわかります。ICT をなぜ導入するのかといった本質の部分を考える上で参考になるのでは。

[https://www.nttdocomo.co.jp/biz/special/education\\_ict/kumamoto/](https://www.nttdocomo.co.jp/biz/special/education_ict/kumamoto/)

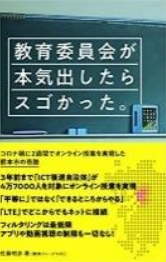


### 山口県の地域連携教育 ([https://www.youtube.com/watch?v=Ilg7uzKx4iI&feature=emb\\_logo](https://www.youtube.com/watch?v=Ilg7uzKx4iI&feature=emb_logo))

全国でいち早くコミュニティ・スクールに取り組みられた山口県では、人づくりと地域づくりの好循環をめざし、コミュニティ・スクールの仕組みを生かした協働により、郷土への誇りや愛着を育むとともに、子どもの豊かな学びや育ちの実現を目指したそれぞれの学校に応じたコミスクの事例はとても参考になるのでは。このページを是非一度のぞいてみてください。

[https://www.youtube.com/watch?time\\_continue=2&v=MFJ5Zb2I7uA&feature=emb\\_logo](https://www.youtube.com/watch?time_continue=2&v=MFJ5Zb2I7uA&feature=emb_logo) (紹介動画)

[https://www.youtube.com/watch?v=Ilg7uzKx4iI&feature=emb\\_logo](https://www.youtube.com/watch?v=Ilg7uzKx4iI&feature=emb_logo) (紹介動画)



熊本市教育委員会については今月末に「教育委員会が本気出したらスゴかった」という本が出版されます。

コロナ禍の2020年4月、約4万7000人もの児童生徒にオンライン授業を実現した熊本市は2017年までは「ICT後進自治体」で、学校のコンピュータ普及率は、政令指定都市で下から2番目だったそうです。それが熊本地震をきっかけに、復興を担う人材を育成するため、全国に先駆けICT教育の導入を決断し、

- フィルタリングは最低限に
- Wi-FiではなくLTEでネット接続
- アプリや動画視聴の制限も一切なし
- 「平等に」ではなく「できることからやる」

など、「ゼロリスク症候群」に陥りがちな教育行政の常識を覆すものであったそうです。この本にはなぜそうした大胆な取り組みができたか、またICTを進める本質的なことが書かれているのかなと楽しみにまたポチってしまいました。(一部honto紹介文引用)

これらの動画はほんの一部です。ネット上にまだまだ参考になる資料や動画が眠っています。そんな資料や動画掘り出し、これからの教育のあり方を議論していくのは、問題解決に向けての、主体的で対話的な深い学びであるプロジェクト学習につながっていくと考えます。まず上記の中から見ると決める動画を決め、教職員同士で見た動画をもとに現状の課題を見つけ解決に向けての学校デザインを考えるといったことを始めてはいかががでしょうか。そして保護者や地域の方にも入っていただき、対話の輪を広げていくことでタブレットの導入や、学び方の変化などから生まれる不安を取り除き、子どもの成長に向けてのゴールを共有し、協働することにつながっていくと考えます。そうした中で学校を開くということが実感できていくのではと考えています。

### “Meet de 対話” テーマ募集

「Meet de 対話」を第2弾、第3弾と続けていけたらと考えています。そこでこんなテーマで市内の教職員のみなさんと対話してみたい、もっと広げて保護者や地域の方とも対話してみたいというご希望があれば、オンラインでの対話の場(仮称: Meet de Café)を開くことはできないかと考えています。まず、「Meet de 対話」第2弾として「熊本市ICT教育タブレット端末を活用した授業実践動画から学ぶ」(仮)を計画中です。詳しく決まりましたらご案内させていただきます。(文責:北本)